



2015～2016

国際ロータリー第 2730 地区

# 週報 佐土原ロータリークラブ

会長：日高邦孝 副会長：岩切正司 RI2730 地区ガバナー 野中 玄雄  
 幹事：林 厚雄 会計：竹下 隆 中部分区ガバナー補佐 橋口 正樹  
 事務局：吉野由里子 会報委員：荒武義博 RI 会長テーマ『世界へのプレゼントになろう』  
 例会場：ジェット・グランデ・オシャンリゾート5F 2730 地区テーマ『奉仕は力！活かそう例会』  
 例会場住所：〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 クラブテーマ『』  
 例会場 TEL：0985-21-1133・FAX 0985-21-1024  
 事務局住所：宮崎市佐土原町下田島 11703-18 TEL0985-62-7833 FAX0985-62-7877

RI テーマ  
世界へのプレゼントに  
なるう

第 1373 回例会 平成 27 年 11 月 18 日(水)

## <<本日のプログラム>>

- 1.点 鐘
- 2.ロータリーソング「それでこそロータリー」  
※ 4 つのテスト唱和
- 3.会長の挨拶
- 4.幹事報告 5.出席報告
- 6.ハッピーBOX 披露
- 7.委員会報告
- 8.会員卓話 「中武 幹雄君」
- 9.SAAより次週の案内  
\* 11 月 25 日 = 会員卓話「原田 宗忠君」  
委員会中間報告～各委員会より  
チャリティランチ

10.点 鐘

第 1372 回例会記録 平成 27 年 11 月 11 日 (水)

### ■会長の時間



会長 日高邦孝君  
皆さんこんにちは、毎年  
11 月 11 日は (いい日、  
いい日) 介護の日とい  
うことで、それぞれの立場  
で考えてみましょう！  
厚生労働省でも推進し

各自自治体で様々な活動が成されています。高齢化などにより、介護が必要な人々が増加している一方、介護に関連する課題は多様化しています。介護は、どなたにとっても身近な問題です。今、介護にかかわっていない人も、いつか家族の介護をする立場になったり、介護を受ける立場になったりするかもしれません。この日を機会に私共も考えていきたいと思いました。先週例会にビジターで参加いただいた宮崎西 RC の尾崎君を帰りに送って行きながら色々なお話が出来ました。佐土原 RC の雰囲気がとても良く藍海のファンでもあるという事なので第一例会には毎回でもお越し下さいとお誘いしました。又お越しになった際には皆様もあたたかく迎えて差し上げて下さい。宮崎の 11 月はゴルフマンスですね、ダンロップとリコーカップ続けて大きな大会が開催されます。急遽石川遼選手も参加が決まったそうです。松山英樹選手と揃ってプレーという事で集客力の方にも期待できますし楽しみ

にしている所です。先日の 7 日土曜日は中部分区の IM が西都 RC のホストで開催されました。佐土原は 26 名の会員数で 18 名の参加、懇親会も 6 名で参加出来ました。この参加確率は非常に良い結果でした。野中ガバナーも喜んでおられ声を掛けて頂きました。今後も主催者側の気持ちに添って出来る限り多くの参加協力をして行きたいと思えます。懇親会の料理も大変美味しく参加者の皆さん喜んでおりました。他クラブの方々とも懇親も深める事ができ、合同の夜間例会申し込みも 2 クラブからありました。野中ガバナーから「今日は武政君の姿が見えませんが、」と聞かれましたので「今日は都城へ車椅子清掃のボランティア活動の為にいかれます。」と伝えました。元気の良い武政君はガバナーの印象にも強く残っているのですね。大重ガバナーエレクトの講演で強く残っているのが、脳梗塞等で倒れた場合は 3 時間以内の受診を受ければ殆んどの場合で麻痺も残らずに治療回復する事が出来るので救急車も利用してとにかく 3 時間以内が大事なのだな！という事です。第 5 回佐土原 RC クリスマスバレーボールカップが来月 20 日開催で決定しておりますので、吉田君を中心に実行委員会の方で早めに準備を始めて頂きたいと思えますのでよろしくお願い致します。

### ■幹事報告

### 副幹事●鷓野隆春君



\* IM は会議と懇親会にも参加して参りました。このような会に参加するのは初めてでしたが、色々な方と交流出来、情報の共有も出来、改めて参加することの意義に気付かされ大変有意義な時間でした。今後も積極的に参加して行きたいと思えます。

### <文書報告>

- \* 第三期 R L I - 2730 パート 1 の参加申し込み締め切りが 13 日金曜日です。佐土原からは藤堂孝一君と武政勝巳君の 2 名の参加です。よろしくお願い致します。
- \* 5015-16 年度～地区委員会委員応募書式等

理事会で推薦者を決めたいと思います。

■ 出席報告 ● 梶田 直樹君

会員数 26(1) 出席数 19名 出席率 92.0%

免除会員 1名 欠席数 7名 メイク 4



■ハッピーBOX披露 ●小牧 義隆君  
<ニコニコへ>

- 藤堂 孝一君～嫁が手術して無事に成功したようです。顔の痛みもとれたようです。

<30周年基金へ>

- 宇治橋 信雄君～11月5日に42才になりました。厄年もお陰様で無事にのりきれそうです。ありがとうございます。また、11月6日に代表取締役を就任いたしました。今後ともご指導お願い致します。

<財団へ>

- 岩切 正司君～例会出席に励みましょう。
- 荒武 義博君～今週14日～16日UMKスポーツスタジオで展示会がありますのでよろしくお願ひ致します。追伸・・・11月5日予定の長男に孫がまだ産まれません。

♪11月のセレモニーの皆さん♪



集合写真

- ☆ 5日生まれ～宇治橋信雄君
- ☆ 10日生まれ～荒武義博君
- ☆ 12日生まれ～中武幹雄君
- ☆ 22日生まれ～日高邦孝君
- ☆ 28日生まれ～梶田與之助君
- ☆ 30日生まれ～原田宗忠君
- ☆ 11月生まれご夫人 梶田 規子さん
- ☆ 柳田 由記子さん
- ☆ 11月結婚記念月 中武幹雄君ご夫妻
- ☆ 鷗野隆春君ご夫妻

♪11月記念月の皆様おめでとうございます♪

■ 11月7日(土曜日)IM参加報告の様子



●大久保 貞子君

■ショートSP



●荒武 義博君

●藤堂孝一君

家内の手術に関して少しお話しさせていただきます。フェイスブックにアップしましたら繋がっている佐土原RCの皆さんから

もお見舞いの言葉を頂きました。

先ほどはクラブからもお見舞いを頂きまして有り難う御座います。10時間の手術でした、もう6回目になります。1度目の手術から丁度16年目になります。それ以後ずっと信頼している先生に手術して頂きました。命に別状は無い良性的腫瘍ではありますが、5年前から痛みが出てきましたので薬を服用しながら何とか家内も頑張っておりますが辛い事も多々あります。そう言う事でIMには出席出来ませんでしたが大重ガバナーエレクトの資料を太田さんがグループラインで送ってくれたのを読み励みになりました。大重ガバナーエレクトは奥様をなくされて1週間という喪中の中で出席している事を知り次年度ガバナーも素晴らしい方がなられるのだな！と思ひました。今月28日に都城で第一回目のガバナー補佐エレクト会議が行われますので大重ガバナーエレクトとお話しさせて頂けるのを楽しみに参ります。

■ 会員卓話

●梶田 與之助君



先ほど会長が話されました様に色々な語呂合わせ等が御座いますが私の業界にも「干支の会」というのがございまして毎年全国を持ち回りで訪問します。先日も参加して参りました。今月28日

で76歳になりますが76歳という年齢で参加する人は余りいないのです

昨年は千葉県、会津若松でした。今年は仙台もコースに入っておりますがやはりまだまだ東北大震災の爪あとが生々しく残っております。道中慣れないことも御座いまして色々なハプニングもありましたが希望していた中尊寺にも行くことが出来、食事や宿等はどれも満足のいく旅でした。来年度は京都に決まっておりますので又1年間頑張ろうと思ひます。

「豪華客船飛鳥II」を2年ほど前に見学会に参加して参りました、今回は夢ではなく現実に家内と乗船して

飛鳥Ⅱの豪華な旅を満喫して参りました。パンフレットと写真を皆様にもお見せしようと思って参りましたのでご覧下さい。途中下船のアトラクションやプログラムもどれも申し分なく素晴らしいものです。家康公の墓、和歌山の高野山、等など・・・お伝え尽くせませんが・・・本当に素晴らしい船の旅でした。今後も家内を連れて一緒に旅を楽しめる様にもう少し身体を鍛えて筋力も付けたいなど思っております。



国際ロータリー第2730地区ガバナーエレクト  
大重勝弘 IM基調講演「100歳自立」

### 『第3の人生』について

甲南10期 卒業40周年・還暦記念大会誌 祝迫明弘

人は皆「幸福」を求めて日々努力している。

「幸福」とは日々の生活の充実であろう。

何が充実していれば幸福か、一般的には5つのKで表現される。

- ① 第一は健康のk
- ② 経済のK・又はお金のk。
- ③ 心のK、即ち「生き甲斐」である。
- ④ 人間関係のk。夫婦、親子、兄弟、友人、知人関係。
- ⑤ 教育のK。人生一生涯勉強である。

学ぶ心と恋心、ときめきがある間は青春である。

「第3の人生」を迎えるにあたって、心豊かに人生を過ごすためには、この5つのKの中でも③番目のk「生き甲斐」が一番大切である。

子育てが終わり、会社の規則に縛られることなく、自分自身の時間が持てるようになって初めて人は自分に帰ることができる。

第3の人生は、一生の中で自分自身に帰り、自分に目を向ける事が出来る唯一の時期である。

この自由な時間こそ、その人の人生を全うしていく時間である。この時間を生き生きとした張りのある時間にするために、次の3点がある。

第一は「楽しみ」の領域

美味しいものを食べる。うまいものを飲む。好きなものを見る。楽しい音楽を聴くあるいは旅行をする。といった「感覚的な世界」

第二は「喜び」の世界です。

スポーツ、趣味に熱中する。これは感覚的なものに精神的な要素が加わりやればやるほど奥が深く、喜びが深くなっていく領域。

第三は「感動」の世界です。

これは人生に張りを与え、生き甲斐を与える最高の物です。自分のためにするのではなく、他人のために何かをやってあげる。という感動の世界です。

人生は一度限りで、やり直しはできません。

「第3の人生」こそ、人生のクライマックスです。残された時間は少なくなるが、最後のアクセルを力強く踏んで右肩上がりの人生を上がり続けていきたいものです。

そして最後に「いい人生だった」と思えれば最高です。

4つのテスト

『言行はこれに照らしてから』

1. 真実かどうか。
2. みんなに公平か。
3. 好意と友情を深めるか。
4. みんなのためになるかどうか。